化学物質等安全データシート

1.化学品等及び会社情報

会社	昭和化工株式会社
住所	大阪府吹田市芳野町 18 番 23 号
担当部門	品質保証課
連絡先	TEL:06-6384-1504 FAX:06-6384-2287
緊急連絡電話番号	06-6384-1501

MSDS 整理番号:　G0502　　改訂-11　2013 年 5 月 27 日

製品名(化学名、商品名等)　塩化第二錫(無水)

2.危険有害性の要約

最重要危険有害性:　腐食性

有害性:　眼、皮膚、気道などに対して腐食性を示す。煙霧は刺激性を有し、吸入すると肺水腫を起こす恐れがある。

環境影響:　データなし

物理的および化学的危険性:　通常の状態では、危険性はほとんどない。

特定の危険有害性:　通常の状態では、危険性はほとんどない。

分類の名称(分類の基準は日本方式):　急性毒性物質、腐食性物質

GHS 分類

物理化学的危険性

金属腐食性物質:　区分 1

人健康有害性

急性毒性(経口):　区分 4

皮膚腐食性・刺激性:　区分 1C

眼に対する重篤な損傷、眼刺激性:　区分 1

生殖細胞変異原性:　区分 2

発がん性:　区分 2

特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露):　区分 1(呼吸器系)
　区分 3(気道刺激性)

特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露):　区分 1(肺)

環境有害性

水生環境有害性(急性):　区分 2

水生環境有害性(長期間):　区分 2

シンボル

注意喚起語:　危険

危険有害性情報:　金属腐食のおそれ
飲み込むと有害
重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
遺伝性疾患のおそれの疑い
発がんのおそれの疑い
呼吸器系の障害
長期にわたる、または反復ばく露による肺の障害
水生生物に毒性
長期的影響により水生生物に毒性

注意書き

安全対策:　他の容器に移し替えないこと。
取扱後は手、顔等よく洗うこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
使用前に取扱説明書を入手すること。
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
環境への放出を避けること。
屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。

応急措置:　物的被害を防止するためにも流出したものを吸収すること。
飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。
飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。
皮膚を流水／シャワーで洗うこと。
汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し，呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師に連絡すること。
眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
直ちに医師に連絡すること。
ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診断／手当てを受けること。
漏出物を回収すること。

保管:　耐腐食性/耐腐食性内張りのある容器に保管すること。
施錠して保管すること。
換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

廃棄:　地方自治体によって認可された廃棄物処理会社を通して内容物、容器を処分すること。

3.組成、成分情報

単一製品・混合物の区別:　単一製品

化学名または一般名:　塩化第二錫(無水物)

成分及び含有量:　99.5%以上

化学特性(化学式又は構造式):　$SnCl_4$

官報公示整理番号:　化審法: 1-260
安衛法: 既存化学物質

CAS No.:　7646-78-8

PRTR法:　非該当

労働安全衛生法通知対象物質:　No.321(すず及びその化合物)

危険有害成分:　無水塩化第二錫

4.応急措置

吸入した場合:
・直ちに新鮮な空気の場所に移動させ、鼻腔を水で洗い、うがいをする。
・体を毛布等で覆い、保温して安静に保ち、必要に応じて医師の手当てを受ける。

皮膚に付着した場合:
・汚染された衣類、靴等を速やかに脱ぎ捨てる。
・製品に触れた部分を水または微温湯を流しながら洗浄する。石鹸を使ってよく落とす。
・外観に変化が見られたり、痛みが続く場合は直ちに医療処置を受ける。

目に入った場合:
・清浄な水で最低15分間目を洗浄後、直ちに眼科医の手当てを受ける。
・洗眼の際、まぶたを指でよく開いて眼球、まぶたの隅々まで水がいきわたるように洗浄する。

飲み込んだ場合:
・直ちに水でよく口の中を洗浄し、コップ1～2杯の水または牛乳を飲ませ、医師の手当てを受ける。
・被災者に意識のない場合は、口から何も与えてはならない。

5.火災時の措置

消火剤:　水、粉末、炭酸ガス、泡

火災時の特定危険有害性:　燃焼すると塩化水素ガスを発生する。

特定の消火方法:
・関係者以外の立ち入りを禁止し、適切な保護具を着用して風上から作業する。

・火災時、容器に水を噴霧して冷却するが、水が直接かからないようにする。
・周辺火災の場合、移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。
・消火のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう適切な処置を行う。

6.漏出時の措置

人体に対する注意事項:　・漏出場所の周辺にロープを張り、関係者以外の立ち入りを禁止する。
・屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。
・作業の際には保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、粉じん、ガスを吸入しないようにする。

環境に対する注意事項:　・本品や廃液が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。

除去方法:　・土砂等の不燃物で囲って流出を防止し、乾燥砂、土、おがくず、ウエスなどに吸収させるか、吸引器等用いて密閉できる空容器に回収する。

7.取扱い及び保管上の注意

取扱い　技術的対策:　・換気の良い場所で取り扱う。
・保護眼鏡、保護手袋等の適切な保護具を着用する。
・取扱後は手、顔等をよく洗い、うがいをする。
・容器を転倒させ、落下させ、衝撃を与え、または引きずる等の乱暴な取り扱いをしてはならない。
・使用済みの空容器は一定の場所を定めて集積する。
・その他、該当法規に従うこと。

注意事項:　・みだりにエアロゾル、粉じんが発生しないように取り扱う。
・開封後は密閉し、速やかに使用すること。

安全取扱注意事項:　・アルカリ性物質、強酸化剤との接触を避けること。

保管　適切な保管条件:　・容器を密封し、直射日光、高温、多湿、多段積みを避けて屋内に室温で保管すること。
・その他、該当法規に従うこと。

安全な容器包装材料:　・貯蔵タンク等は耐酸性及び耐腐食性の材質を使用すること。

8.ばく露防止及び保護措置

設備対策　・できるだけ設備を密閉化し、局所排気装置の設置又は全体換気を適切に行うこと。
・取り扱い場所の近くに緊急時に洗顔及び身体洗浄を行うための設備を設置する。

管理濃度　設定されていない。

許容濃度　日本産業衛生学会:　設定されていない。
ACGIH:　TLV-TWA 2 mg/m^3(Sn として)

保護具　呼吸器の保護具:　酸性ガス用防毒マスク
　　　　手の保護具:　保護手袋(不浸透性)
　　　　目の保護具:　保護眼鏡(側板付き普通眼鏡型、ゴーグル型)
　　　　皮膚及び身体の保護具:　保護服、保護長靴、保護前掛け

9.物理的および化学的性質

物理的状態

形状:　液体

色:　無色～淡黄色

臭い:　刺激臭

pH:　水溶液は塩酸酸性を示す。

物理的状態が変化する特定の温度/温度範囲

沸点:　114°C

融点:　-33°C

分解温度:　データなし

引火点:　データなし

発火点:　データなし

爆発特性　爆発限界:　データなし

蒸気圧:　データなし

密度:　比重2.26

溶媒に対する溶解性　水:　発熱し溶けて加水分解される。
　　　　　　　　　　その他:　アルコール、エーテルに可溶

オクタノール/水分配係数:　データなし

10.安定性及び反応性

安定性:　空気中で発煙する。

反応性:　水又は水蒸気と反応して塩酸を生じる。
　　　　多量の水に触れると激しく加水分解しを起こし、塩化水素ガスの白煙及び酸化第二スズの煙霧を発生する。

危険有害な分解生成物:　塩化水素ガス、酸化第二スズ

11.有害性情報

急性毒性:　腹腔内　ラット LD_{50} 2300mg/m^3/10M
　　　　　腹腔内　マウス LD_{50} 99 mg/kg

皮膚腐食性及び皮膚刺激性:　腐食性がある。
　　　　　　　　　　　　　皮膚に付着すると刺激し、炎症を起こす。

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性:　強く刺激し、結膜炎、角膜壊死を生じる。

呼吸器感作性又は皮膚感作性:　データなし

生殖細胞変異原性:　データなし

発がん性:　データなし

生殖毒性:　データなし

特定標的臓器毒性、単回ばく露:　データなし

特定標的臓器毒性、反復ばく露:　データなし

吸引性呼吸器有害性:　データなし

その他:　吸入すると鼻、のど、気道、肺などを強く刺激し、腐食する。肺水腫などを起こす恐れがある。
飲み込むと口、のどなどの灼熱感と疼痛があり、食道、消化器などの粘膜を腐食し、穿孔する恐れがある。

12.環境影響情報

生体毒性:　データなし

残留性・分解性:　データなし

生体蓄積性:　データなし

土壌中の移動性:　データなし

オゾン層への有害性:　データなし

13.廃棄上の注意

・内容を明確にしたうえで産業廃棄物処理業者に委託する。

・沈殿法: 水に溶かし、消石灰、ソーダ灰等の水溶液を加えて処理し、沈殿を濾過して埋め立て処分する。

・焙焼法: 多量の場合には、還元焙焼法により金属スズとして回収する。

※該当法規もしくは都道府県及び市町村の条例による廃棄の規制がある場合は、それに従った廃棄処理を行うこと。

14.輸送上の注意

国際規制:　IMDG-CODE Class 8

国連分類:　クラス8(腐食性物質)

国連番号:　1827(塩化第二錫(無水物))

注意事項　・該当法規に従い、包装、表示、輸送を行う。
・輸送前に、容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実に行なう。
・特に高温多湿または直射日光に曝される場所に長時間放置しないこと。

15.適用法令

労働安全衛生法　法第57条の2通知対象物質

毒物及び劇物取締法　指定令第2条劇物

消防法　第9条の2貯蔵等の届出を要する物質　危険物の規制に関する政令第1条の10

船舶安全法　危規則第2、3条危険物告示別表第3腐食性物質

航空法　施行規則第194条危険物告示別表第11腐食性物質

港則法　施行規則第12条危険物告示腐食性物質

16.その他(記載内容の問い合わせ先、引用文献等)

引用文献

15107の化学商品（化学工業日報社）

化学大辞典　初版（共立出版）

化審法化学物質　改訂第2版　構造別分類番号　CAS番号付与（化学工業日報社）

危険物防災救急要覧－化学物質の性状と取扱い－（成山堂書店）
独立行政法人 製品評価技術基盤機構　化学物質総合情報提供システム（CHRIP）
THE MERCK INDEX, 11TH EDITION (MERCK & CO., INC)
THE REGISTRY OF TOXIC EFFECTS OF CHEMICAL SUBSTANCES (U.S. DEPARTMENT OF HEALTH AND HUMAN SERVICES)
THE SIGMA-ALDRICH LIBRARY OF CHEMICAL SAFETY DATA EDITIONⅡ (SIGMA-ALDRICH CORPORATION)
社内資料

注意事項

・現時点で入手できた情報に基づき作成しておりますが、危険・有害性の評価は必ずしも充分ではないので、取扱いには充分ご注意下さい。
・記載内容は参考情報であり、いかなる保証をなすものではありません。
・注意事項等は通常の取扱いを対象としており、特殊な取扱いの場合には用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。
・新しい知見により、本データシートは改訂されることがあります。